

日本工営株式会社
2023年5月11日

日本工営 BSI ジャパン社のアソシエイト・コンサルタントに認定 — 国内建設コンサルタントとして初、ESG・BIM・人的資本領域での協業を推進 —

日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新屋浩明 以下 日本工営）は、このほど、英国規格協会 BSI（British Standards Institute）の日本法人である BSI グループジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表：漆原 将樹、以下 BSI ジャパン）のアソシエイト・コンサルタントに認定されました。

これは審査機関である BSI ジャパンの一定の条件に基づき、日本工営がアソシエイト・コンサルタント・プログラム（ACP）のメンバーとして選定されたもので、日本国内の建設コンサルタントとしては初のアソシエイト・コンサルタント認定となります。5月11日には、日本工営本社にて認定証書授与式が行われ、英国の BSI 本部から Susan Taylor Martin CEO が登壇し、認定証書が授与されました。

BSI は 1901 年に、ロンドンのタワーブリッジの設計者が、土木技術者協会の委員会に、鉄鋼部門の標準化を検討する委員会の発足を提唱したことを機に設立された世界最古の規格協会です。BSI が認可・発行する規格（BS）は世界で広く活用されているほか、建設・建築、環境、エネルギー、モビリティ、情報通信など多岐にわたる分野における国際規格の策定・普及・認証や、公開仕様書（PAS）の世界標準化を推進しています。アソシエイト・コンサルタント・プログラムは、ISO 規格などの認証取得や国際水準の技術サポートを必要としている企業と、専門的なアドバイスを提供できるコンサルタント（BSI が認定する ACP メンバー）を結びつけることを目的としています。

この度のアソシエイト・コンサルタント認定を受け、日本工営ではカーボンニュートラルを始めとしたサステナビリティ、ESG、BIM 活用におけるデジタルトラストの形成、人的資本等の領域で技術サポートを必要とする企業・団体へのコンサルティングサービスを推進していきます。

日本工営は今後とも総合技術コンサルタントの強みを活かし、安全・安心な社会基盤の整備と持続可能な社会の実現を目指します。



認定証授与式の様子（左から、BSI Susan Taylor Martin
CEO、日本工営 金井晴彦代表取締役専務執行役員）



アソシエイト・コンサルタント認定ロゴ

—お問合せ先—

日本工営株式会社 コーポレートコミュニケーション室

TEL :03-5276-2454 Email : c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <https://www.n-koei.co.jp/>